



2015~2016

国際ロータリー第 2730 地区

週報 佐土原ロータリークラブ

会長：日高邦孝 副会長：岩切正司 RI2730 地区ガバナー 野中 玄雄
 幹事：林 厚雄 会計：竹下 隆 中部分区ガバナー補佐 橋口 正樹
 事務局：吉野由里子 会報委員：荒武義博 RI 会長テーマ『世界へのプレゼントになろう』
 例会 場：ジェット・グランデ・オシャンリゾート 5F 2730 地区テーマ『奉仕は力！活かそう例会』
 例会場住所：〒880-8545 宮崎市山崎町浜山
 例会場 TEL：0985-21-1133・FAX 0985-21-1024
 事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

RI テーマ
世界へのプレゼントに
なろう

第 1395 回例会 平成 28 年 5 月 18 日(水)

<<本日のプログラム>>

- 1.点 鐘
- 2.ロータリーソング 「我らの生業」
※ 4 つのテスト唱和
- 3.「会長の時間」=日高 邦孝君
- 4.幹事報告=林 厚雄君 5.出席報告=榎田直樹君
- 6.ハッピーBOX 披露= 7.委員会報告=
☆ソウル国際大会参加に向けて「武政君・宇治橋君」
5 月のセレモニー♪ (5 名)
- 8, 会員卓話=「大久保 貞子君」
- 9.SAAより次週案内
5 月 25 日=地区研修・協議会参加報告
- 10.点 鐘

理事・役員会

第 1394 回例会記録 平成 28 年 5 月 18 日(水)

■ 会長の時間



会長●日高 邦孝君
 皆さんこんにちは、本日は先ず米山奨学生の紹介をしたいと思います。杜 一飛(ト・イチヒ)君です。後ほど自己紹介をして頂きます。久しぶりにこの場に立っているよ

うな気がします。ゴールデンウィークは二泊三日、家族全員で鹿児島に墓参りを兼ねて、行って参りました。鹿屋のバラ園と平川動物園に行きましたがどちらも満杯状態で臨時駐車場さえも満車でした。一緒に行った孫は疲れて殆んど抱っこを強請られて私の腕も次の日はパンパンになりました(笑)バラ園の方は見頃よりも1週間~10日ほど早かったので蕾がびっしりの状況でした、満開になるとさぞや素晴らしいだろうなと思いました。高齢の妻のお母さんも連れて行き大変喜んでいたので良かったなと思いました。一人暮らしをしていますので宮崎に来ないかと促しているのですが、やはり住み慣れた土地を離れたくないと言います。この様な中熊本・大分で避難生活を余儀なくされている大勢の方々の疲労困憊による苦労も広がり続けております。皆さんは義援金と支援金の違いはお

分かりでしょうか?

被災者に直接渡すのが義援金で支援する人達に渡すのが支援金だと言う事です。ロータリークラブでは義援金という形で寄付を募っています。熊本・大分の復旧・復興はこれからまだまだ困難を予想されますが我々も出来る事を長期で支援していく事が大事だと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

幹事報告 幹事代理●ひばり野隆春君



<文書報告>

- *熊本地震寄付に関する件~2730 地区が直接有効に使用する。
- *「平成 28 年熊本地震」特別個人義援金(任意)のお願い。1. 1口¥5,000 2. 協力は

任意とする。3. 1口以上とする。4. 名簿・金額をクラブでまとめてガバナー事務所口座へ振り込む。他~
 *現・次期会長・幹事会のご案内~6月15日(水) ガーデンテラス宮崎ホテル&リゾート 1人¥6,000
 *2016-17 年度地区研修会宿泊状況表
 *ソウル国際大会 3 キロマラソン参加の案内
 *ソウル国際大会地区ナイト登録者名簿
 *青少年交換報告会のご案内
 *ソウル国際大会登録者名簿作成協力をお願い。

■出席報告 ●榎田 直樹君

会員数	24(1)	出席数	20名	出席率	83.3%
免除会員	1名	欠席数	4名	メイク	0名



出席報告 榎田 直樹君 米山奨学生●杜 一飛君 自己紹介

皆さんこんにちは、私は中国の高校を卒業してから日本に来ました。京都で一年半くらい日本語の勉強をし

ました。そして、宮崎大学に入学して今まで8年間ほど宮崎大学で勉強しました。現在宮崎大学博士後期過程の二年生です。物質情報工学についてのコンピューターの計算性能の研究をしています。将来は母国に帰り大学の教員になりたいと思っています。今回米山奨学生に選ばれて心から感謝しております。今後、どうぞよろしくお願い致します。

<家族構成・両親は中国在住、妻・長男>

<特技・囲碁・療術><使用言語・日本語・中国語>

■ 委員会報告



●吉田 康一郎君
歯車会の参加状況ですが、高鍋RCが6名。佐土原が9名の参加、西都RCが5名です。先日高鍋RCの方と40周年について色々とお話ししました。他のクラブも参考にしながら

あくまでも佐土原らしく！見栄を張る必要は無いと思いますので今後確りと協議を重ねて準備に入る事が良いかと思えます。

■ 会員卓話



●宮原 建樹君
熊本では今も余震が続いて大変な状況ですが、こちらで起こっていたらどうなっていたかなと考えました。我々のプロパンガスは震度5で止まります。ですから前回の震度4では1軒屋は問題なかったのですがアパートの2階3階が止まりまして色々に対応に追われました。熊本並の地震が起きましたら全戸停止しますから本当に大変です！しかしプロパンガスは1日ほどで復旧出来ますが都市ガスの場合は1週間ほどかかりますから更に大変だと思います。先月行って来た御柱祭のお話をさせて頂きます。写真も印刷して来ましたのでご覧になりながら聞いて下さい。御柱祭とは7年に一度の天下の大祭樹齢150年を優に超えるモミの大木。山の中から、選ばれた16本のモミだけが御柱となり、里に曳き出され、7年毎の寅と申の年に諏訪大社の社殿の四隅に建てられます。宝殿の造り替え、そして御柱を選び、山から曳き、境内に建てる一連の行事を「御柱祭」と呼び、諏訪地方の6市町村の氏子たちがこぞって参加して行われます。御柱祭(おんばしら)は7年目毎、寅と申の年に行われます。正式名称は「式年造営御柱大祭」といい宝殿の造り替え、また社殿の四隅に「御柱」と呼ばれる樹齢200年程の樅の巨木を曳建てる諏訪大社では最大の神事です。勇壮さと熱狂的ぶり、天下の大祭としても全国に知られている御柱祭は、古く、804年桓武天皇の御代から、信濃国一国をあげて奉仕がなされ盛大に行われる様になり、現在でも諏

訪地方の氏子20万人以上と訪れる親戚、観光客がこぞって参加し、熱中するお祭です。御柱祭は上社、下社それぞれに山から直径約1m、長さ約17m、重さ10tにもなる巨木を8本切り出し、上社は約20km、下社は約12kmの街道を、木遣りに合わせて人力のみで曳き、各お宮の四隅に建てるものです。4月の「山出し」と5月の「里曳き」とがあり、山出しでは、たくさんの観衆が見守るなか巨木の御柱が次々と坂を下る「木落し」、上社では冷たい水が流れる川を曳き渡る「川越し」あり、男の度胸試しにふさわしい壮観な見せ場があります。里曳きでは、長持ち、騎馬行列など時代絵巻が見もの。大社の御柱がすむと諏訪地方の神社では御柱祭が行われます(小宮祭と言う)。この年は諏訪大社の御柱祭から始まり小宮の御柱祭で一年が終わります。申年に行われる時には死者が出るといわれておりますが、大変残念な事に申年の今年やはり死者が出てしまった様です。

■ハイライト米山194より~《今月のピックアップ記事》
熊本地震に学友からの支援が続々4月14日と16日、熊本県熊本地方で震度7を観測する大地震が発生しました。被害を受けた皆さま、今なお避難生活を余儀なくされている皆さまへ、心よりお見舞い申し上げます。第2720地区(熊本・大分)米山記念奨学委員会は、同地区米山学友会と連携し、すぐに現役奨学生と学友会メンバーの安否を確認して、全員と連絡を取ることができました。奨学生・学友の中には自宅が損壊し一時的に避難生活を送った人もいますが、現在は安全な場所に移っています。このニュースに米山学友が続々と支援に立ち上がりました。まだ余震がつづく20日、米山学友のジギャン・クマル・タパさん(2008-09/横浜たまRC)らは「ネパール大地震の恩返しをしたい」と、神奈川県から熊本市まで電車を乗り継ぎ、在日ネパール人の皆さんとともにカレー炊き出しをしてくださいました。第2640地区(和歌山・大阪)米山学友会では21日、義援金30,000円を第2720地区「ロータリー熊本地震総合支援室」へ送金してくださいました。中国米山学友会(上海)からは27日、「かつてお世話になった日本のロータリーへ復興の手助けをしたい」と、学友たちが出し合194,894円が当会へ送金され、全額を当会から第2720地区の上記支援室へ送金しました。また24日には、第2720地区米山学友会が大分市内7クラブ合同ロータリーデーにてバザーと募金活動を行い、全額の156,945円を熊本へ寄付しました。大分県のみなさんもまだ不安が続くなかで活動です。同学友会の全紅女会長は、「みんなの温かい気持ちが熊本に届き、これからの復興に少しでも役に立つことができれば……」と、祈りを込めて話してくださいました。皆さんのお気持ちに感謝いたします。

4つのテスト

『言行はこれに照らしてから』

1. 真実かどうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。